

Fuji

F&K トラスト

特許申請中

Canter System Plus
FK-5000
キャンターシステムプラス



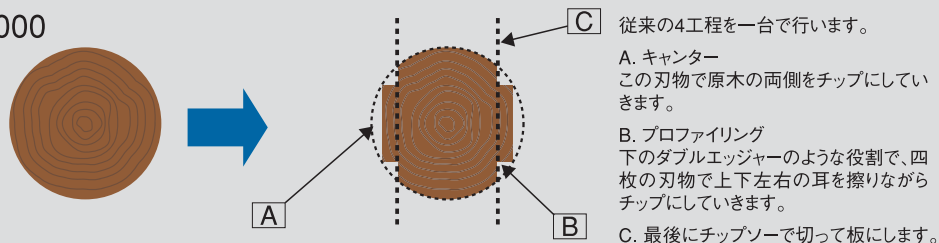


従来の工程を大幅に短縮した新システム

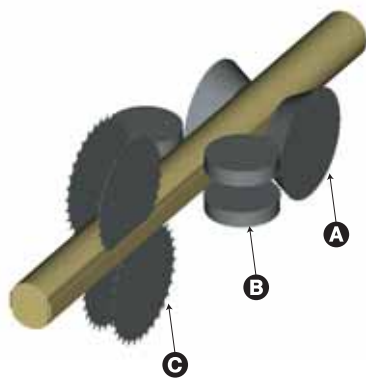
キャンターシステムプラス FK-5000

- 高速加工を実現しました。
- 最適な木取りを判断するソフトと短い材料取りも可能なステップカットにより高歩留まりが可能になりました。
- 従来のシステムでは、最低4台は必要だった工程を1台で可能にすることにより少人数での作業を実現しました。
- 省スペースで設備が可能です。
- 今まで端材の処理工程で起こしていたトラブルを解消しました。

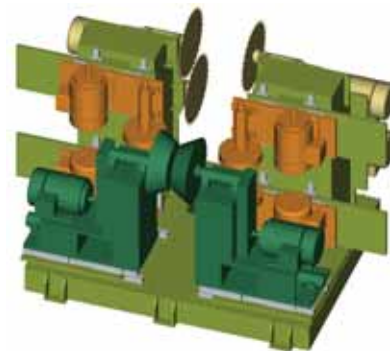
FK-5000



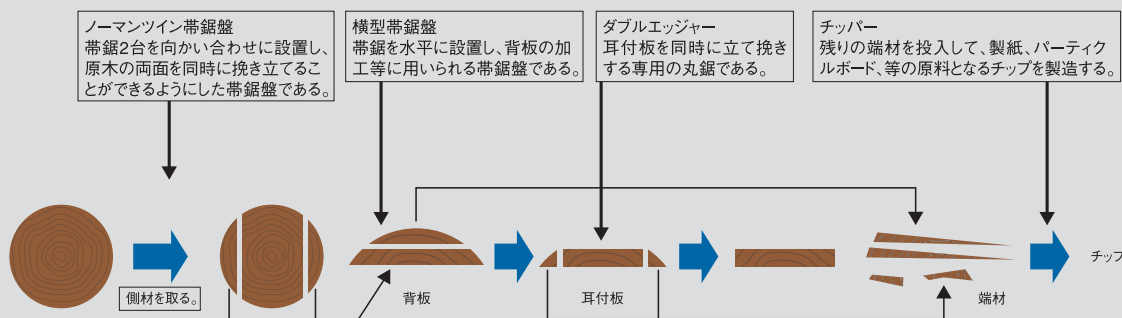
刃物イメージ図

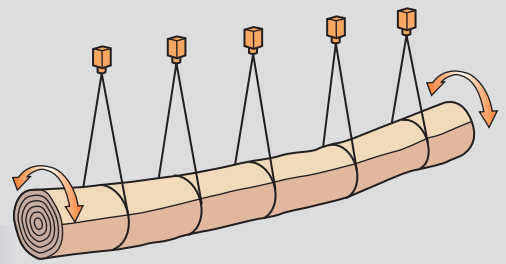


イメージ図



従来の製材ライン





最適木取りパターン設定システム

レーザーとコンピュータが最適な歩留まりを判断します。

レーザーセンサーで、原木の5箇所を輪切断面形状を計測することにより、原木の太さ、輪郭、曲がり具合を原木形状そのままに認識し(右図)、最高の歩留まりで製材ができるように原木の芯出し、木取りをコンピュータが行なって自動製材をするシステムです。計測方式がレーザーセンサーによる非接触式なので、原木のへこみ等も実際の形状通りに高速で精度よく計測でき、また耐久性に優れています。真円ではなく原木1本毎の実際の輪郭形状に応じて木取りを行うので、歩留まり及び製品の品質が向上します。柱挽き、平角挽き、ラミナ生産用と幅広い対応が可能です。4mの原木から、2m、3m(ステップカット方式)の側板もこのシステムで精度よく製材可能です。



最終製品登録方式

径級ごとの木取りパターンを人が計算して入力しておく必要がありません。角・平角材、板材、ラミナ材等の最終製品の寸法さえ登録しておけば、原木1本ごとの輪郭形状、曲がり具合の計測結果に応じた最適な歩留まりの木取り(登録した最終製品の組合せ)をその都度コンピュータが判断します。その日にどの製品を製材するかは、製材指定で○×を入力するだけです。急な変更にも対応できます。製品の丸みの度合いや、乾燥・プレーナーの歩増しも自由に設定できます。

No.	径級	長さ	重量	材積	歩留	備考
1	185.8	191.5	187.5	198.7	148.3	163.8
2	137.8	165.3				

スイング式トップチャージャー

原木のチャージングは上部からのスイング方式を採用。発想の転換による当社独自機構は、ロスタイムをなくし即製材工程に移ることができ生産能力が向上しました。



シングルログフィーダー

あらゆる形状の丸材を確実に供給する新開発フィーダー

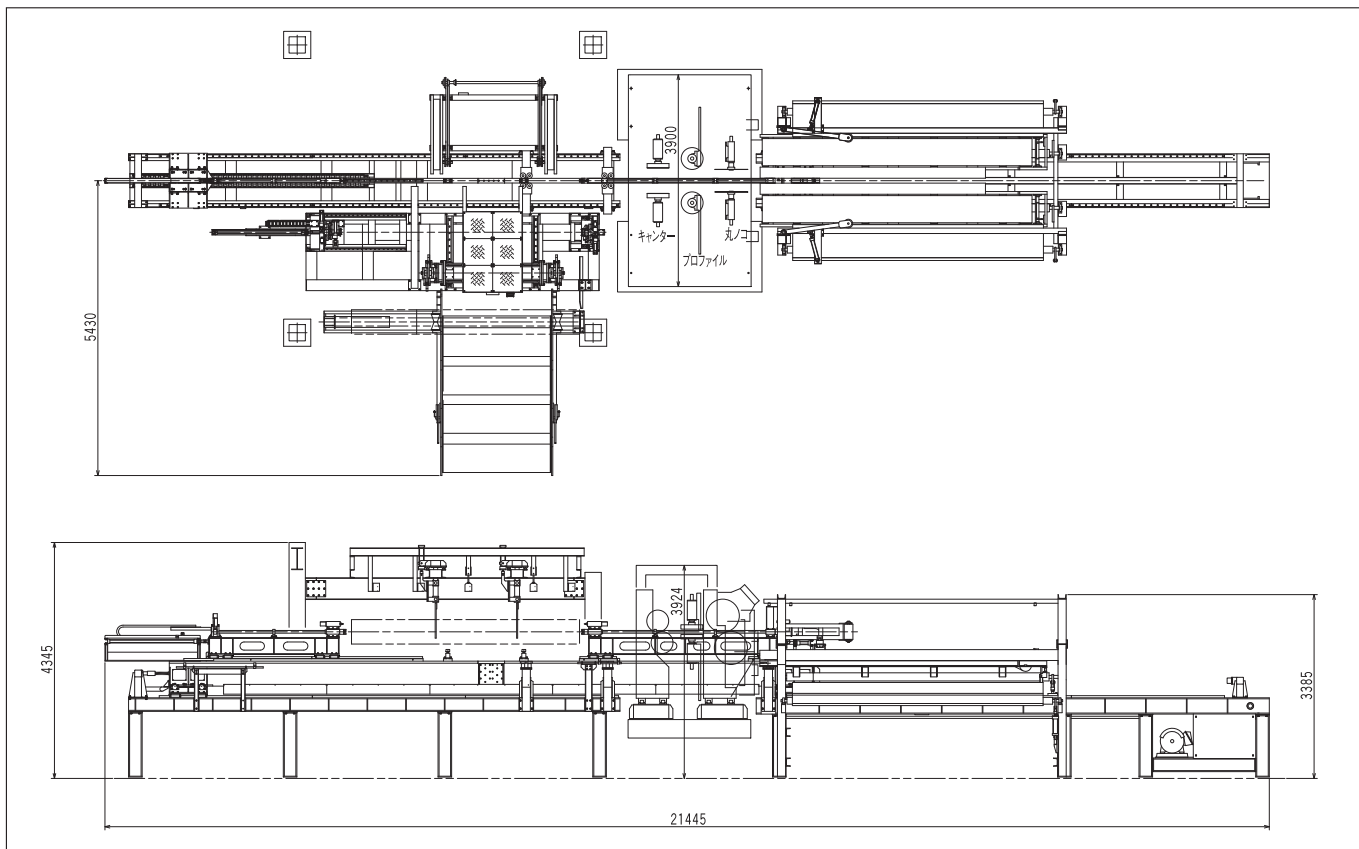
従来、形状が千差万別の原木を確実に1本ずつ供給することはネックになっていました。シングルログフィーダーは、全く新しい機構により確実に1本ずつ供給でき、また材の端も揃うよう設計されています。(プッシャー装置付)他に送材車、リングバーカー、コンベヤ等にも設置ができます。



仕様

キャンターシステム	
型式	FK-5000
挽き得る原木径	φ120～φ450mm
挽き得る原木長	3000～4000mm
キャンター	4基 (45.0～90.0kw×4台)
プロファイル	4基 (45.0～90.0kw×4台)
ダブルアーバーツインセキュラソー	4基 (45.0～90.0kw×4台)
最小製品寸法 (丸鋸)	105mm
キャンター最小寸法	90mm
チップサイズ	18～25mm
センターチャック送材車関係	
送り装置	ベクトル制御 (37.0～45.0kw)
走行方式	LMガイド方式
ケーブル方式	ケーブルベア
送材速度	50～100m/min
チャージャー関係	
端合わせローラー	2本
芯出装置	自動調芯装置
トップチャージャー	スイング方式2式
自動径級計測	レーザー方式 (5ヶ所) オプション最大16ヶ所まで

寸法図



株式会社 富士製作所

〒410-0033 静岡県沼津市杉崎町11番11号

TEL.055-921-2233 FAX.055-921-2239

E-Mail: info@fujiseisakusho.co.jp

URL: <http://www.fujiseisakusho.co.jp>

名古屋 大阪 広島 九州